SVC新聞9月号 研修広報部発行

平成 24 年 8 月 26 日

△▼△▼△ SVC ホームページ URL http://shinmachi-sc.org/club01.html △▼△▼△

平和・命の尊さを学ぶ時 8月

代表指導者 小出利一

ロンドンオリンピックは、過去最高のメダルを獲得して毎日、選手の頑張りとチームワー クの良さに感動させてもらいました。しかし、世界中に感動を与えたのは選手だけではあり ません。男子サッカー3位決定戦、みなさん知っているとおりに韓国に負けて「がっかり」 している時に**日本のサポーターは観客席の清掃をみんなで行っていました。**この様子を見 ていた外国人記者が感動して写真を撮影し世界中へ配信してくれました。これこそ、フェア ープレー精神であり、スポーツマンシップです。写真は新町スポーツクラブのホームページ に掲載してありますのでご覧ください。

私は、私立大学で大学2年と3年へ疾患名を分類する方法を教えるために非常勤講師を行 っていますが、とても気になることがあります。それは、社会で起きている事に対して無関 心で経済的なこと等のニュースを気にしている学生が少ないことです。SVCの団員の状況 はどうなのかと思い、8月5日の活動日に団員へ8月6日と9日は何があった日?15日 は?と聞いたところ、**ほとんどの団員がしっかりと答えられない状況**でした。保護者のみ なさん、これで良いと思いますか? これで、今のような平和な状況が継続できると思いま すか? 自分の国の歴史を知らないということは、過去の教訓からすると過ちを繰り返すこ とになります。昨年3月の震災後の原発事故で放射線による汚染が大きな関心事になってい る時に、日本の子ども達が広島・長崎の核攻撃による世界で唯一の被爆国という事実を理解 していないことは適切なことだと思えません。私たち50代半ばの大人は学校で日本近代史 を時間が短くしっかりと学んでいません。 私も自ら学ぶ努力をしなかったことで、平成9年 3月に初めて沖縄へ行くまで、沖縄であった戦争の悲惨な出来事を全く知らない恥ずかしい 状況でした。そのことを深く反省して、8月に沖縄へ中学生以上の団員を派遣して学ぶ機会 を設けました。

平和な世界は、誰かが守ってくれることではありません、自分たちが積極的に守らないと 継続できません。また、命の尊さはもっと日常的に教えないと自殺者の増加を止めることが できません。8月は夏休み期間中でお盆という日本文化もあり、そして戦争のこと、群馬県 は日航機墜落のこともあり、家庭で命の尊さを話す良い機会になる時です。私は、大切な子 ども達を自殺や戦争で絶対に失いたくありません。命の尊さを大人の責任として教えたい ので、保護者の皆さんもご協力をお願いします。

【NPO法人新町スポーツクラブ事業】

9月1日(土)ナイタースポーツフェスティバル 17時~20時 全て小学生団員と幼児の方、お友達を誘って参加してください。 中学生以上の団員はボランティアとして参加してください。

【通常活動】運動会前なので早く走るためのプログラム中心

9月2日・9日・16日・23日・30日(毎週日曜日) 10時~12時

30日は小学校の運動会が延期の場合中止 新町第一小学校校庭・体育館

【入団者】横溝祐矢くん(小4)

